

# 2024年3月期 決算説明資料

ジオマテック株式会社  
create coating solutions

2024年 5月15日

# 2024年3月期決算概要

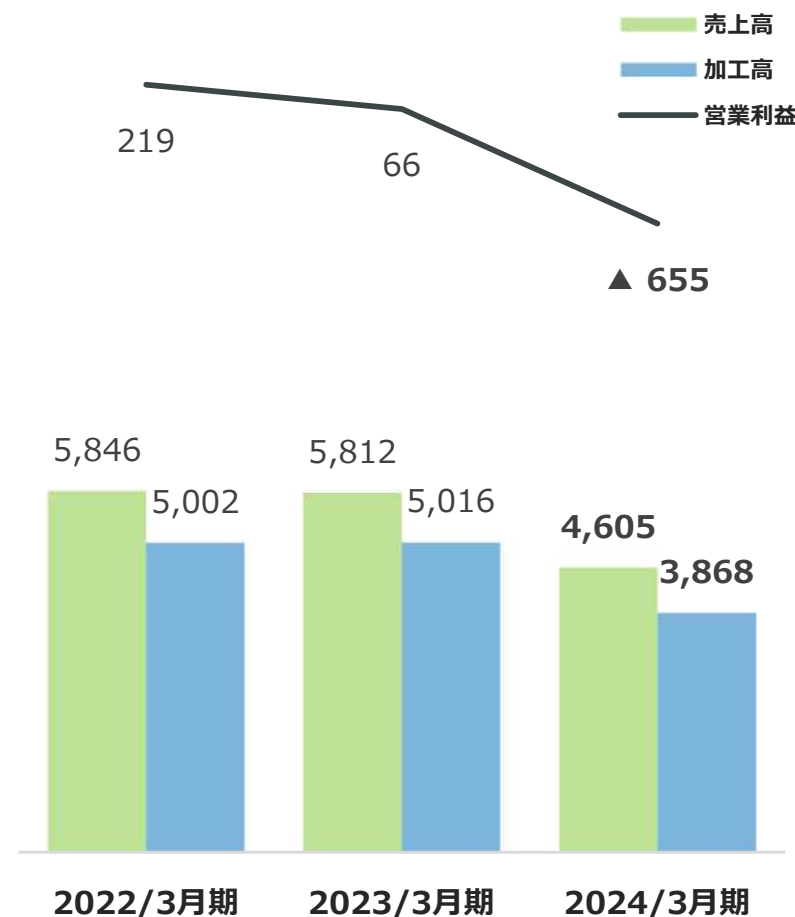
## 損益計算書

売上高	4,605 百万円
営業利益	▲655 百万円
経常利益	▲552 百万円
当期純利益	▲1,669 百万円

単位：百万円	2024年 3月期	2023年 3月期	前期比	計画比
売上高	4,605	5,812	79%	98%
売上総利益	666	1,428	47%	109%
販売管理費	1,322	1,362	97%	102%
営業利益	▲655	66	-	-
経常利益	▲552	140	-	-
当期純利益	▲1,669	▲366	-	-
EBITDA	▲312	430	-	-
1株当たり 当期純利益(円)	▲211.05	▲46.27	-	-
研究開発費	286	303	94%	87%
設備投資額	939	299	314%	120%
減価償却費	343	364	94%	88%
加工高	3,868	5,016	77%	100%

※加工高とは、売上高から基板材料費と外注加工費を差し引いた、成膜分の売上（付加価値収入）のことです。  
尚、加工高は、当社の管理数値として使用しているもので会計数字とは必ずしも一致しません。

### 売上高・加工高・営業利益



# 2024年3月期決算概要

## 貸借対照表

総資産	15,184 百万円
負債合計	6,531 百万円
純資産合計	8,652 百万円

単位：百万円	2024年 3月期	2023年 3月期	増減
<b>流動資産</b>	10,587	12,724	▲ 2,137
現金・預金	3,691	5,274	▲ 1,583
受取手形・売掛金	3,981	4,045	▲ 64
電子記録債権	560	560	0
<b>固定資産</b>	4,597	4,700	▲ 103
有形固定資産	2,069	2,586	▲ 517
<b>負債</b>	6,531	7,291	▲ 760
支払手形・買掛金	3,612	4,360	▲ 748
借入金等	2,161	2,077	84
<b>純資産</b>	8,652	10,133	▲ 1,481
<b>総資産</b>	15,184	17,425	▲ 2,241
<b>自己資本比率</b>	57.0%	58.2%	▲ 1.2pt
<b>1株当たり純資産（円）</b>	1,093.84	1,281.10	▲ 187.26

## キャッシュフロー概要

単位：百万円	2024年 3月期	2023年 3月期	増減
<b>営業活動によるCF</b>	▲ 959	306	▲ 1,265
税引前当期純利益	▲ 1,658	▲ 352	▲ 1,306
減価償却費	343	364	▲ 21
その他	356	294	62
<b>投資活動によるCF</b>	▲ 1,218	▲ 42	▲ 1,176
固定資産の取得	▲ 1,011	▲ 801	▲ 210
その他	▲ 207	759	▲ 966
<b>財務活動によるCF</b>	82	▲ 78	160
借入金の借入・返済	83	▲ 77	160
その他	▲ 1	▲ 1	0
現金等に係る換算差額	12	3	9
<b>現金等の期末残高</b>	3,691	5,774	▲ 2,083
<b>フリーキャッシュフロー</b>	▲ 2,177	264	▲ 2,441
<b>NET CASH</b>	1,530	3,697	▲ 2,167

## 1. 営業外収益（投資事業組合運用益）の計上について

当社が出資する投資事業組合の運用成績が、当第4四半期会計期間において好調であったことから、投資事業組合運用益 13百万円を営業外収益として計上いたしました。

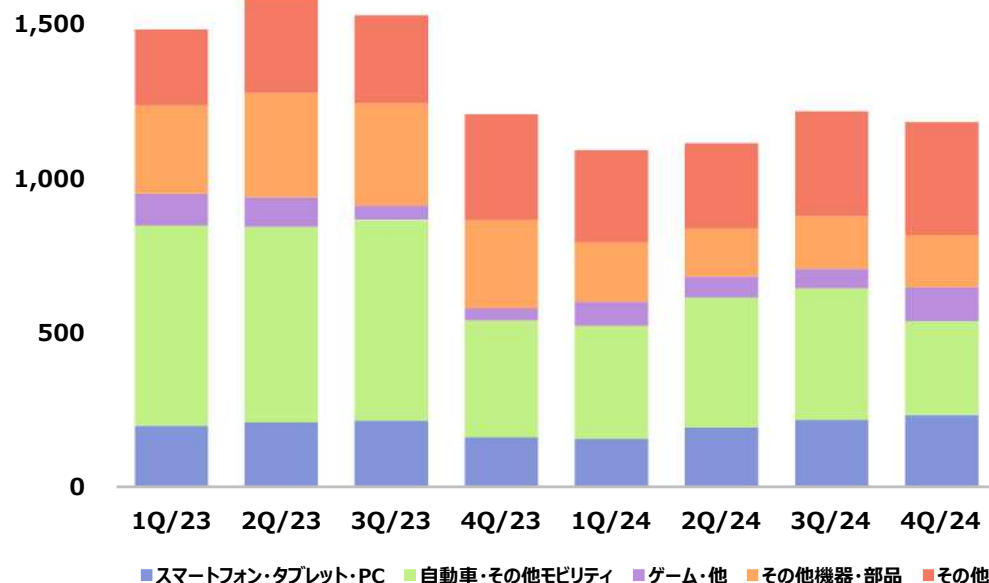
## 2. 特別損失（減損損失）の計上について

当社における主力製品のうち車載・船舶・民生機器向けタッチパネル用透明導電膜や、車載向けカバーパネル、生産機器向けセンサー部品は、最終市場での需要変化や取引先である部材メーカーの計画変更により受注が減少しており、今後も厳しい状況が継続すると見込んでおります。このような事業環境の変化を踏まえ、今後の事業計画及び回収可能性を検討した結果、金成工場においては、回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額 1,091 百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

用途	場所	種類	減損損失
製造設備	金成工場（宮城県栗原市）	機械装置、建物及び土地等	1,091,732千円

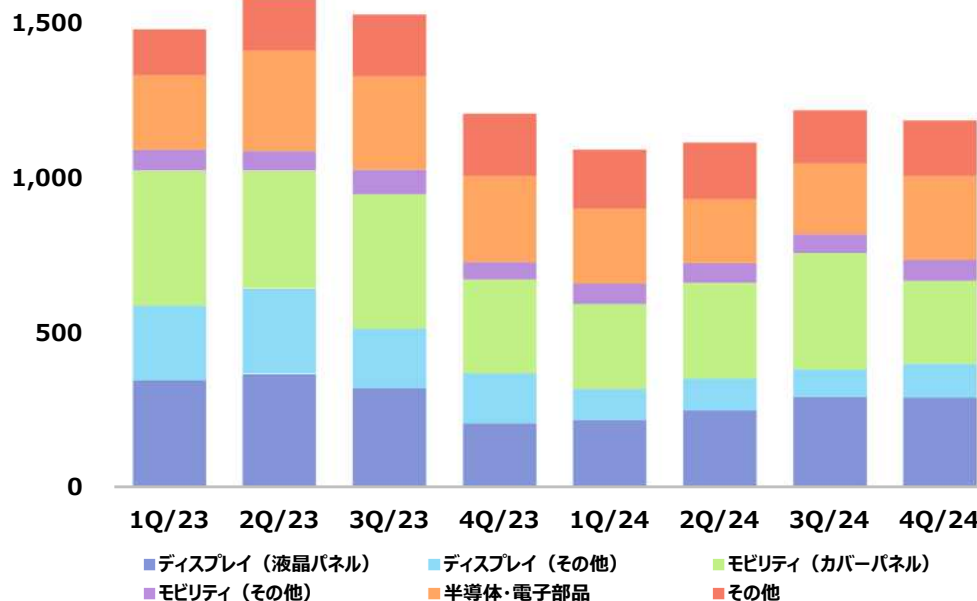
## 最終製品別売上高推移

単位：百万円



## 品目別売上高推移

単位：百万円



### ◆ディスプレイ

液晶パネル関連製品の受注は大幅に減少

主な減少要因：

- 液晶パネル用帯電防止膜やタッチパネル用透明導電膜は、前年度に一部の取引先が生産拠点の集約を実施

### ◆半導体・電子部品

半導体テストウェハー向けや次世代エネルギー向け受注は安定的に推移

生産機械向け電子部品やセンサー部品の需要は低迷

### ◆モビリティ

モビリティ向け薄膜製品の受注は減少

主な減少要因：

- 主力製品である自動車向けカバーパネルにおいて、前年度主流で流れていた機種への生産計画ピークが過ぎた
- 部材メーカーでの在庫調整回復ペースが鈍い

### ◆その他

- 設備投資や開発投資環境が弱含んで推移し、関連する製品・試作案件への受注回復に遅れ
- 成膜周辺部材での販売が減少した

# 2025年3月期業績見通しについて

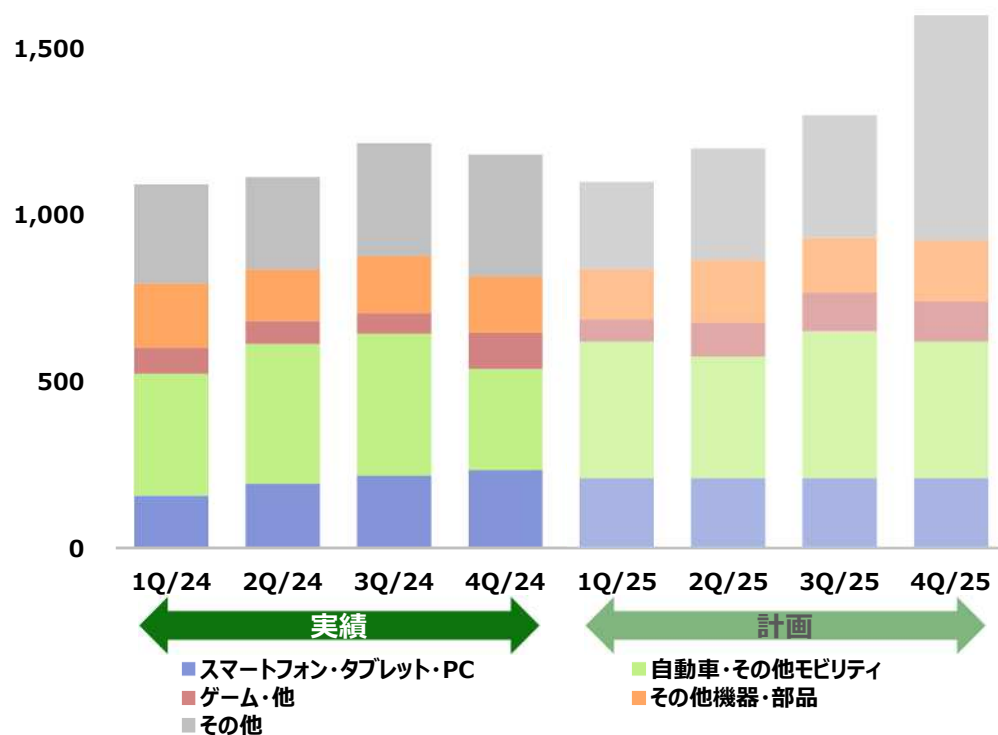
# 2025年3月期 業績見通し

	2025.3					2024.3
	通期計画	H 1 計画	H 2 計画	前期比		実績
				増減額	増減率	
売上高	5,200	2,200	3,000	595	12.9%	4,605
営業利益	20	▲ 110	130	675	-	▲ 655
営業利益率	0.4%	▲5.0%	4.3%	-	-	▲14.2%
経常利益	60	▲ 90	150	612	-	▲ 552
当期純利益(円)	49	▲ 95	144	1,718	-	▲ 1,669
加工高	4,000	1,920	2,080	132	3.4%	3,868
研究開発費	300	-	-	14	4.9%	286
設備投資額	1,000	-	-	61	6.5%	939
減価償却費	164	-	-	▲ 179	▲52.2%	343

# 売上高推移（7 2期計画）

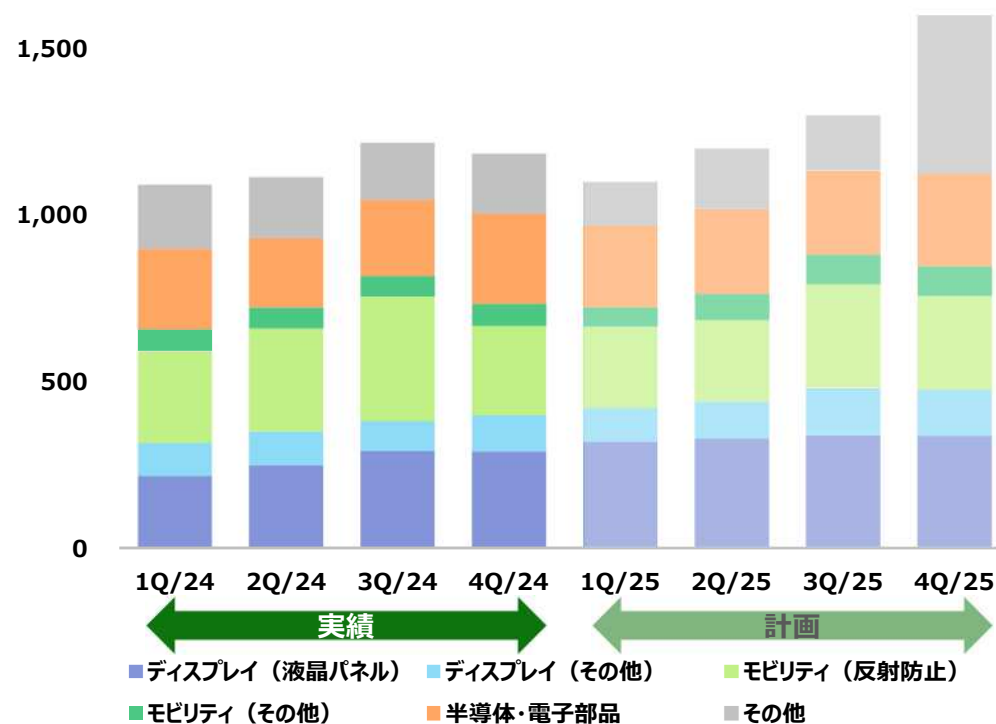
## 最終製品別売上高推移

単位：百万円



## 品目別売上高推移

単位：百万円





## 経営環境

当事業年度におけるわが国経済は、サービス消費やインバウンド需要の増加により景気は緩やかな回復基調で推移いたしましたが、ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の深刻化による地政学リスクの高まりや中国の景気回復の遅れ、円安の継続による資源価格高騰が懸念されるなど先行きは依然不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社を取り巻く事業環境は、半導体供給不足が徐々に緩和され回復への動きはみられるものの、当社の取引先である部品メーカーにおいて生産拠点集約による受注量の減少や、車載用部品の生産調整が継続し本格的な回復には至らなかったことから厳しい状況で推移いたしました。

## 対処すべき課題

このような経営環境の下、当社が認識している課題と対応策は、次のとおりであります。

### 1. 既存事業の強化

ディスプレイ、モビリティ、半導体・電子部品関連の3重点品目について、細分化して策定した商材戦略の着実な実行により、需要の発掘及び創造と競争力・収益力の強化を、能動的に進めております。

### 2. 新規分野の開拓

新規分野で伸ばすコア技術を創出する取り組みと共に、従来の部分加工受託で培った製造技術やノウハウに設備設計といったソリューションとしての価値提供による新たなビジネスモデルの拡張も進めております。

### 3. リソースの整備

製品化や品質管理のプロセス、更には個々人の業務分析から最適配置まで、全社生産性のワンランク向上の視点にて見直しを進めております。

### 4. 企業風土の改革

全社ベクトルを合せて上述の対策効果を最大化し経営体質を強化するために、現場での意識改革と同時に、全社員が生き活きと働ける環境を整えるべくマネジメント強化も併せた企業風土改革の取り組みを、継続して進めております。

## ・ 情報提供の目的

当サイトの目的は、当社への理解を深めていただくことを目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載されている情報は、インターネット上で簡便にご参照いただくために作成されたものです。当社は細心の注意を払っておりますが、掲載されている情報には不測の誤りがある可能性があります。当サイトのご利用により、被害・損害が発生したとしても、当社は一切責任を負うものでないことをあらかじめご了承ください。

## ・ 将来予測に関する考え方

当サイトに掲載されている情報には、当社の計画、予測など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらは、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断および仮定に基づくものであり、既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、当社の業績、事業活動、財務状況は、見通しと大きく異なる場合があります。

## ・ 投資判断に対する考え方

投資に関する最終的なご決定は、当サイトの情報に全面的に依存することはお控え頂き、ご自身の判断と責任において行われますようお願いいたします。

## ・ 情報内容変更等の可能性

当サイトまたは当サイト上のコンテンツは、予告なく変更、修正、削除、中断することがあります。当社は、サイトに掲載された情報を更新する義務を負うものではなく、その約束をするものではありません。当サイトのいかなる情報についても、常に最新情報に反映されるものでないことをご了承ください。